

安全データシート

界面活性剤除去レジン

FILE NO.: SDS-0184-JP

SDS DATE : 2023/04/01

1: 製品及び会社情報

製品名: 界面活性剤除去レジン
製品番号: SR-3011

会社名: 株式会社ファーマフーズ
住所: 〒615-8245 京都市西京区御陵大原1番地49

〈緊急連絡先〉 月曜～金曜、午前9時～午後5時
担当部署: バイオメディカル部 アプロサイエンスグループ
住所: 徳島県徳島市南末広町4-53 エコービル4階
電話番号: 088-678-6372
FAX番号: 088-678-6373

2: 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 引火性液体 区分3

健康有害性 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分2B
発がん性 区分1A
生殖毒性 区分1A
特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分2(中枢神経系)
区分1(肝臓)

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険

危険有害性情報 引火性の高い液体及び蒸気
眼刺激
発がんのおそれ
生殖能または胎児への悪影響のおそれ
長期にわたる又は反復ばく露による肝臓の障害
長期にわたる又は反復ばく露による中枢神経系の障害のおそれ

安全対策 使用前に取扱説明書を入手すること。
熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。
容器を密閉しておくこと。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当てを受けること。
火災の場合: 消火するために適切な消火剤を使用すること。

保管 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

3: 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物

危険有害成分

化学名	重量パーセント	化審法官報公示番号	安全労働衛生法	Cas No.
エタノール	≤20%	2-202	-	64-17-5

安全データシート

界面活性剤除去レジン

FILE NO.: SDS-0184-JP

SDS DATE : 2023/04/01

4: 応急処置

眼に入った場合
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。洗浄を続けること。
水で数分間、注意深く洗うこと。
目の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。

皮膚に付着した場合
直ちに汚染された衣服や靴を脱ぎ、接触部を多量の水で洗浄する。

吸入した場合
直ちに新鮮な空気のある場所に移し、保温、安静に努め、医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合
気分が悪い時は医師を呼ぶこと。口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

5: 火災時の措置

消火剤
噴霧水、二酸化炭素(CO2)、乾燥砂、泡消火剤

使ってはならない消火剤
大型棒状の水

消火方法
火災の残留物や汚染した消火廃水は、関係法規に従って処理する。

6: 漏出時の措置

人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置
保護具を使用する。
十分な換気を確保する。
付近の発火源となるものを取り除く。
安全な場所に避難する。

環境に対する注意事項
漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起ささないように注意する。
汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法
及び機材
乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

7: 取扱い及び保管上の注意

取扱い
裸火または高温物に噴霧しないこと。
静電気放電を防止するために必要な処置をとる。
炎、熱及び発火源から遠ざける。
蒸気/粉じんを吸い込まない。
皮膚や眼への接触を避けること。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
作業室の換気や排気を十分に行う。
取扱い後は皮膚をよく洗うこと。

保管
容器を密閉しておくこと。
直射日光を避け、換気の良い冷暗所(または暗所)で保管する。

8: ばく露防止及び保護措置

ばく露限界

Chemical Name	指標 (暴露形態)	管理濃度/基準濃度/ 許容濃度	出典
エタノール 64-17-5	STEL	1000ppm	ACGIH

保護具
保護眼鏡、ゴム手袋、防護マスク、長袖作業衣

安全データシート

界面活性剤除去レジン

FILE NO.: SDS-0184-JP

SDS DATE : 2023/04/01

9: 物理的・化学的性質

形状	液体
色	透明
臭い	データなし
pH	データなし
融点	データなし
引火点	データなし
自然発火温度	データなし
比重	データなし

10: 安全性及び反応性

反応性	データなし
安定性	光により変質するおそれがある。
避けるべき条件	熱、炎、火花、高温と直射日光、静電気、スパークとの接触は避ける。
危険有害な分解生成物	一酸化炭素 (CO), 二酸化炭素 (CO ₂)

11: 有害性情報

急性毒性

Chemical Name	経口 LD50	経皮 LD50	吸入 LC50
エタノール 64-17-5	15,010mg/kg (Rat)	20,000mg/kg (Rabbit)	124.7mg/L (Rat) 4h(vapor)

健康への潜在的な影響

眼	眼刺激
皮膚	利用可能な情報に基づく限り分類されない
呼吸器感受性	利用可能な情報に基づく限り分類されない
生殖細胞変異原性	利用可能な情報に基づく限り分類されない
発がん性	発がんのおそれ
生殖毒性	生殖能または胎児への悪影響のおそれ
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	利用可能な情報に基づく限り分類されない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	長期にわたる、または反復暴露による臓器 (中枢神経) の障害のおそれ 長期にわたる、または反復暴露による臓器 (肝臓) の障害
誤えん有害性	利用可能な情報に基づく限り分類されない

12: 環境影響情報

生態毒性

エタノール

魚毒性

LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)); 13,000mg/L, 暴露時間 96h

ミジンコ等の水生無脊椎動物

EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)); 12,340mg/L, エンドポイント死亡率, 暴露時間 48h

藻類/水生生物に対する毒性

EC50 (Lemna minor (コウキクサ)); 3,690mg/L, エンドポイント 生長障害, 暴露時間 7Days

ミジンコ等の水生無脊椎動物

最大無影響濃度 (Lemna gibba (イボウキクサ)); 280mg/L, , エンドポイント 生長阻害, 暴露時間 96h

に対する毒性 (慢性毒性)

最大無影響濃度 (Ceriodaphnia dubia (ニセネコゼミジンコ));

9.6mg/L, エンドポイント 繁殖阻害, 暴露時間 10Days

残留性・分解性

利用可能な情報はない

生体蓄積性

利用可能な情報はない

土壌中の移動性

利用可能な情報はない

オゾン層への有害性

利用可能な情報はない

13: 廃棄上の注意

残余廃棄物

許可を得た産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

汚染容器及び包装

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

内容物を完全に除去した後処分する。

安全データシート

界面活性剤除去レジン

FILE NO.: SDS-0184-JP

SDS DATE : 2023/04/01

14: 輸送上の注意

国連番号	特定できず
国連分類	特定できず
容器等級	特定できず
海洋汚染物質	非該当
環境有害物質	非該当

15: 適用法令

化審法	非該当
労働安全衛生法	名称等を通知すべき有害物/エタノール(別表第9の17) 名称等を表示すべき有害物/エタノール(別表第9の17)
毒物及び劇物取締法	非該当
消防法	非該当
化学物質管理促進法	非該当
船舶安全法	引火性液体類(危規則第2, 3条危険物告示別表第1)
航空法	引火性液体(施行規則第194条危険物告示別表第1)

16: その他の情報

- * 本データシートは試薬としての一般的な取扱いを前提に記載しており、試薬以外での取扱いや大量の取扱いに関しては考慮されていないことがあります。
- * 本データシートはすべての情報を網羅しているものではありません。
- * 本データシートの内容は追加又は訂正されることがあります。
- * 本データシートは安全な取扱いを確保するための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。
- * 特殊条件下で使用するときは、その場の使用環境に応じて安全対策を実施してください。

End of Safety Data Sheet